



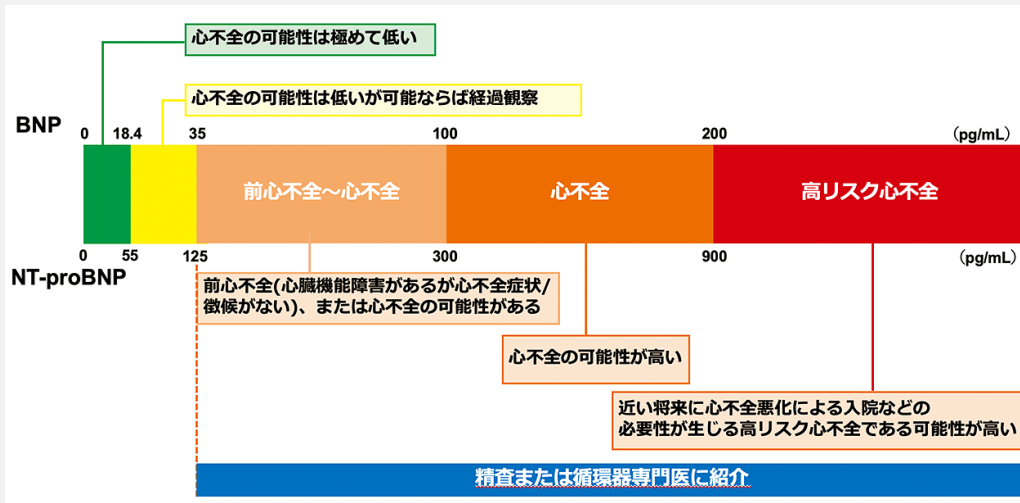
Topics ～循環器診療に役立つ、最新の話～

新しいBNP/NT-proBNPに関するステートメント

心不全の診断やリスク評価にBNP/NT-proBNPは非常に重要な役割を果たします。2023年10月にこれらの使い方に関するステートメントが公表されました。

一度、日本心不全学会のHPにアクセスして一読いただきたいと思います。ポイントを簡単に説明させていただきます。BNP/NT-proBNPが35/125を超えた場合は心不全に進展する可能性が高く、100/300を超えた場合は、積極的に循環器医にご紹介ください。

さらに200/900を超えている場合は、それが判明した時点で即日に患者様を循環器専門にご紹介いただければ患者様が辛い思いをされるのを回避できる可能性が高まります。また、経時的に測定し50%以上の上昇を認めた場合は、心不全の悪化の可能性が高く利尿薬増量や基礎薬剤の強化が必要です。必要に応じて循環器医にご相談ください。下記資料を参考にBNP/NT-proBNPをご活用ください。



<http://www.asas.or.jp/jhfs/kyodaku/index.html>

文責 佐藤 直樹

スタッフ紹介 Vol.18



池本 圭一

医師

集中治療科 科長

2018年 鳥取大卒

生まれは大分ですが、関東に出るまで高校は長崎、大学は鳥取と各地を転々としていました。そのためか旅行が好きで、大学時代に、バイクにテントを括り付けて日本一周をしたのはいい思い出です。

過去のハートチーム通信はこちら →

